

議会だより だいせん

61号

2020年7月30日発行
鳥取県大山町議会



| | |
|---------------------|----|
| 特集 コロナ禍 | 28 |
| コロナ対策で町長と意見交換 | 30 |
| 4回の臨時会 | 24 |

マスクをつけてお出かけ(なかやま温泉朝市)

6月
定例会

www.daisen.jp/gikai/

大山町議会

検索



6月
定例会

コロナ対策に自主財源を大幅投入

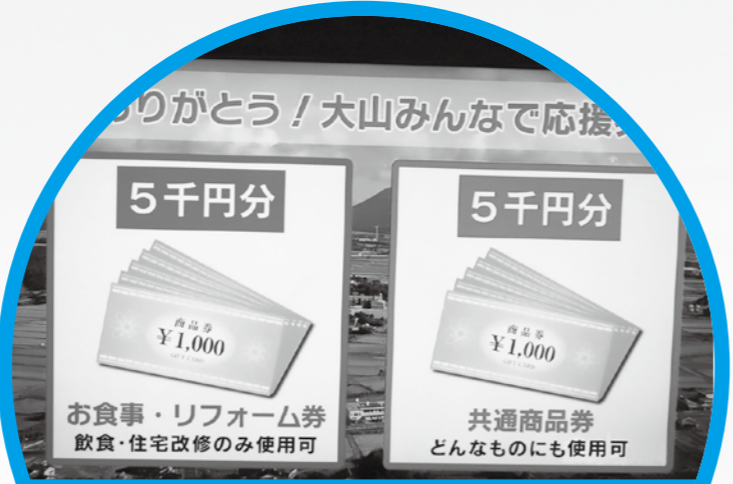
「ありがとう! 大山みんなで応援券」を配布

6月定例会は6月5日から6月19日まで、15日間の会期で開きました。
令和2年度一般会計補正予算は、2億7176万円の増額で、補正後の総額は132億4331万円となり、過去最高額となりました。
審議の結果、議案12件、農業委員会委員任命議案15件、陳情3件、発議(意見書)2件は、可決、採択としました。陳情2件は不採択としました。
一般質問は、12人の議員が町長、教育長、選挙管理委員会委員長に質問しました。(関連7ページ)
また、平成30年9月に設置した第4次議会改革調査特別委員会が最終報告を行いました。(関連31ページ)

補正予算の主な事業



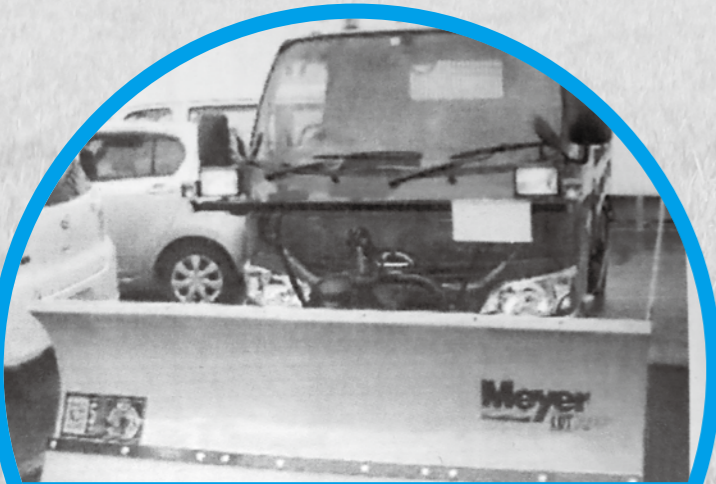
地域おこし協力隊活用事業
農業および漁業部門で、2人を採用する
農業分 221万円
漁業分 221万円



ありがとう! 大山みんなで応援券
新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費の喚起と生活支援を実施する
1億7098万円



桜の苑の改修負担金
米子にある火葬場「桜の苑」を改修する
3508万円



除雪用2トングンプの購入
25年経過し老朽化した除雪用2トングンプを更新する
558万円



崩壊斜面の復旧事業
3月の大雨により、崩壊した旧奈和の斜面を復旧する
3000万円



強い農業・担い手づくり支援
認定農業者や担い手などの規模拡大や農業機械導入に助成する
361万円



まちづくり活性化交付金
ふるさと納税を活用して、10地区の地域自主組織に助成する
1464万円

チェックします

6月定例会

議案の 質疑 討論

コロナで中止の名和マラソン

〔加藤議員〕今年からマラソンフェスタは、町の補助金なしで行う計画だったが、224万円の補正がある。中止になって町がかかわる理由は、**〔観光課長〕**広告料は次年度に繰り越すが、参加料返金は対応できず町が支援する。

〔町長〕次年度はコロナウイルス問題などを考慮し、こうした問題に対応できる形で準備してもらう。



来店客の多いモンベル大山店

親元就農者事業の返還金

〔大森議員〕この返還金の経過と内容は何か。
〔農林水産課長〕研修後、補助金交付確認中に離農した親元就農者1人の返還分である。

工事調査の委託費

〔野口昌議員〕アスベストに対する調査委託費とあるが、この施設か。
〔総務課長〕モンベル大山店の3階の屋根裏部分に使用の疑いがあり、その調査費である。

消防団員の退職報奨金

〔野口俊議員〕消防団員退職費増額の理由は、退職者が14人と予定より多かつたため。



退職者が多かった消防団

地域おこし協力隊の採用分野

〔大森議員〕地域おこし協力隊の補正予算内訳と対象分野は。
〔農林水産課長〕地域おこし協力隊の半年分給料で、対象は農業と漁業部門である。

交通安全対策費

〔池田議員〕交通安全対策費の光熱水費は何か。点灯してない回転灯があるが維持管理は。
〔企画課長〕町内9号線沿いにある赤色回転灯の電気料である。これは八橋交通安全全町連絡協議会で設置したが、同会が解散するためである。



通行の安全を守る赤色回転灯

中学校芸術鑑賞教室の中止

〔吉原議員〕中学校の芸術鑑賞教室開催の委託料減額理由は。
〔教育次長〕中学校で5月に実施する予定がコロナウイルス感染予防対策で中止となったため。
〔教育次長〕この実施団体は全国を回る劇団で、感染リスクもあり日程調整は不可能である。

ため池ハザードマップ作成

〔池田議員〕当初予算で同額が計上されていたが、補正の理由は。
〔農林水産課長〕今回県から追加が認められ、計4カ所のため池を追加した。町内の重点ため池すべて完成となる。

地域自主組織の育成支援

〔岡田議員〕自主組織補助金400万円減額の理由は。
〔企画課長〕関係する事業内容が県の補助金対象となり、「みんなで取り組む中山間地域づくり」へ事業の組み替えを行った。

会計年度任用職員の給与

〔岡田議員〕パートからフルタイムになり、給与額が下がるのは腑に落ちない。
〔総務課長〕職員の勤務内容で違いはあるが、パート職員は報酬、フルタイムの任用職員は給料へ組み替えとなり額は変わらない。

入札は適正か

〔岡田議員〕中山清掃センターの解体で、5社中4社入札辞退では競争原理が働かないのではないか。
〔副町長〕ダイオキシン対策など特殊工事となり入札可能事業者は限られる。予定価格を公表し、中国管内5社に公募した。



解体される清掃センター

ありがとう！大山みんな応援券事業

新型コロナウイルスで落ち込んだ消費の喚起をはかり、全町民へ1人1万円(75歳以上の単身者には5000円上乗せ)の商品券を配布する総額1億7000万円の大きな支援対策事業に多くの質疑が交わされ、全会一致で可決した。

人件費が必要か

【大森議員】約1億7000万円の大きな事業だが、なぜ人件費が含まれるか、職員でまかなえないか。
 【企画課長】会計年度任用職員(パート)4人、5日分の給料で、期日が限られ一般職員だけでは間に合わないため。

換金の対応

【加藤議員】飲食店が苦しい状況で有効な施策だ。事業者は早く換金したいが、その期日は。
 【企画課長】各事業所でまとめられた商品券は、8月1日から役場で随時換金の受け付けを開始する。

上乗せ配布

【岡田議員】リフォーム券はどんな工事を想定しているか。一人親世帯への配布はしなやか。
 【企画課長】リフォームは建具や水回りなどは別の支援策を考えた。

商工振興と生活支援

【西尾議員】県内では50%プレミアム券の支援がある。本町は負担として1万円配布、これがベストという考えか。
 【企画課長】商工振興と生活支援という意味を込めた施策である。

登録の方法

【森本議員】町内の店が対象だが、申請方法と商工会未加入店の対応は。
 【企画課長】書類申請となり、加入未加入に関係なく受け付ける。

効果の検討

【近藤議員】費用対効果を考えると50%プレミアム券にして、残り非課税世帯や一人親世帯などに手厚くできたのではないか。
 【企画課長】プレミアム券は購入してからになり、枠が読めない。全町民の使用が目的である。

個人事業者の登録

【門脇議員】町外事業所に従事する大工・左官さんがいるが、個人として申請できるか。
 【企画課長】町民が個人事業者としてやれば受け付ける。



全町民に配布される「応援券」

一目でわかる 審議結果

4・5月臨時会
6月定例会
提出議案

○賛否の分かれた議案

○は賛成、×は反対あるいは保留、除は除斥、欠は欠席

| 議案 | 4月臨時会 | | | | | | | | | | | | | | 結果 | |
|-----------------------------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|----|-------------|
| | 森本貴之 | 池田幸恵 | 門脇輝明 | 加藤紀之 | 大原広巳 | 大杖正彦 | 米本隆記 | 大森正治 | 野口昌作 | 近藤大介 | 西尾寿博 | 吉原美智恵 | 岡田聡 | 野口俊明 | | 西山富三郎 |
| 令和2年度大山町一般会計補正予算(第1号) | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 賛成10人 可決 |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任について(浅田 明枝) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | 除 | ○ | ○ | 賛成13人 同意 |
| 固定資産評価審査委員会委員の選任について(近岡 一幸) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成14人 同意 |

※除斥とは…議員は自己、配偶者または血縁者の一身上に関する議案や利害関係のある議案には、公正な審議を行うため参与しないこと。

| 議案 | 5月臨時会 | | | | | | | | | | | | | | 結果 | |
|--------------------------------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|----|-------------|
| | 森本貴之 | 池田幸恵 | 門脇輝明 | 加藤紀之 | 大原広巳 | 大杖正彦 | 米本隆記 | 大森正治 | 野口昌作 | 近藤大介 | 西尾寿博 | 吉原美智恵 | 岡田聡 | 野口俊明 | | 西山富三郎 |
| 令和2年度大山町一般会計補正予算(第4号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成14人 可決 |
| 令和2年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | 賛成14人 可決 |

| 議案 | 6月定例会 | | | | | | | | | | | | | | 結果 | |
|---|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|------|----|-------------|
| | 森本貴之 | 池田幸恵 | 門脇輝明 | 加藤紀之 | 大原広巳 | 大杖正彦 | 米本隆記 | 大森正治 | 野口昌作 | 近藤大介 | 西尾寿博 | 吉原美智恵 | 岡田聡 | 野口俊明 | | 西山富三郎 |
| 選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出を求める陳情 | × | × | × | ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | × | × | × | × | × | 賛成3人 不採択 |
| 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情 | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成10人 採択 |
| 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | 賛成6人 不採択 |
| 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出について | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 賛成12人 可決 |

○全会一致で議決した議案

4・5月臨時会 … 補正予算(3件)、条例(4件)、専決処分の承認(3件)、陳情(1件)、人事(1件)
 6月定例会 … 補正予算(6件)、条例(3件)、工事請負契約(1件)、計画(1件)、陳情(2件)、意見書(1件)、農業委員会の人事(15件)
 議案の議決は、杉谷洋一議長を除く15人でを行います。

国へ提出する 2本の意見書

| 意見書名 | 意見書の内容(要旨) | 提出先 |
|-------------------------------|--|--|
| 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書 | 国会及び政府においては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請する。 1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。 2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。 | 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 文部科学大臣 |

| 意見書名 | 意見書の内容(要旨) | 提出先 |
|-------------------|--|--|
| 地方財政の充実・強化を求める意見書 | 2021年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、政府に以下の事項の実現を求めます。 1. 社会保障、感染症対策、防災、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。 2. 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。 3. 新型コロナウイルス対策として、新たに政府が予算化した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」については、2020年度の補正予算にとどまらず、感染状況や自治体における財政需要を把握しつつ、2021年度予算においても、国の責任において十分な財源を確保すること。 4. 地方交付税における「業務改革の取組等の成果を反映した算定(従来のトップランナー方式)」は、地域実情を無視し、本来交付税の求められる財源保障機能を損なう算定方式であることから、その廃止・縮小を含めた検討を行うこと。 5. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を図ること。 6. 2020年度から始まる会計年度任用職員制度における当該職員の処遇改善に向けて、引き続き所要額の調査を行うなどして、その財源確保を図ること。 7. 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を行い、林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。 8. 地域間の財源遍在性の是正に向けては、遍在性の小さい所得税・消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、抜本的な改善を行うこと。 また、各種税制の廃止、減税を検討する際には、自治体財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じることがないよう対応を図ること。 9. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図り、市町村合併の算定特例の終了への対応、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じること。 10. 依然として、4兆5000億円強と前年度を超える規模の財源不足があることから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立すること。 | 内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣 経済産業大臣 内閣府特命担当大臣(地方創生規制改革担当) 内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当) |

みなさんからの陳情はこうなりました

6月定例会で審査した陳情の採択結果を報告します。

採択とした陳情

| 題名 | 提出者 | 付託した委員会の意見・結果 | 本会議採決結果 |
|---|--|--|---------|
| 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情 | 米子市米原2丁目3番20号 鳥取県教職員組合西部支部 支部長 西田 浩文 鳥取県高等学校 教職員組合西部支部 支部長 深田 卓也 | (教育民生常任委員会) 多忙な学校現場の解消には、教職員の定数改善が必須であり、教育環境の充実を財政的にも支援する必要がある。 採決の結果、全会一致で採択と決した。 | 採択 |
| 不登校・ひきこもり児童生徒の支援拡充をもとめる陳情 | 大山町上市170-1 いちご一会 親の会 代表 高見 裕美 大山町妻木473 NPO法人全国ことばを育む 会大山支部みらい 会長 茨木 絵美 | (教育民生常任委員会) 学校になじめない生徒の居場所として、選択肢に寺子屋以外にもフリースクールを認知し支援すべきと考える。 採決の結果、全会一致で採択と決した。 | 採択 |
| 地方財政の充実・強化を求める陳情 | 鳥取市南町505番地 自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 大山町御来屋328番地 大山町職員労働組合 執行委員長 中井 晶義 | (総務常任委員会) 地方自治体は、さまざまな課題に直面している。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響で地方経済の低迷は顕著であり、地方財政の充実・強化は必要である。 採決の結果、全会一致で採択と決した。 | 採択 |

不採択とした陳情

| 題名 | 提出者 | 付託した委員会の意見・結果 | 本会議採決結果 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---------|
| 選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書提出を求める陳情 | 鳥取市西品治806 新日本婦人の会鳥取県本部 会長 山内 淳子 | (教育民生常任委員会) 夫婦のあり方の変化や国内世論、国際的なすう勢を考えれば、民法改正を推進すべきという意見もあった。 しかし、夫婦別姓や女性の再婚禁止期間の問題による弊害も懸念される。 採決の結果、採択1、不採択4で不採択と決した。 | 不採択 |
| 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 | 鳥取市西品治806 鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁 | (総務常任委員会) 最低賃金1500円をめざすことは理解できるという意見もあったが、全国一律の賃金設定は、地域によって物価が異なる現状においては結果として不公平になりかねず、また、全国一律とすることを国に対して要望することは地方自治の観点からして懸念である。 採決の結果、採択1、不採択3で、不採択と決した。 | 不採択 |

◇町行政に意見や要望があるときは、どなたでも請願書や陳情書を議会に出すことができます。(請願には議員1人以上の紹介が必要ですが、陳情の場合は必要ありません)
◇請願権は国民の権利のひとつです。提出の方法など詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

教育民生 常任委員会

子育て支援センター

Q年間利用者数の増減が多すぎるが。

A子育て支援センターなかやま700人減、同なわ1800人減、同だいせん1200人増となった。だいせんは近隣から来やすいからではないか。

こども課

小規模保育所の建設

Q運営方法は。

A5月18日から設計業務を開始した。運営について検討しているが、人件費が多くかかる。指定管理も検討している。(関連24ページ)

幼児・学校教育課

国際交流事業

Q310万円すべて減額となっているが。

Aテメキュラ市でも新型コロナウイルスの感染者が出ており、中学生受け入れはむずかしく、中止させてほしいと連絡がきた。

幼児・学校教育課

こうれい上屋付多目的広場を視察



着々と建設が進むこうれい上屋付多目的広場

6月8,9,10日の3日間、所管する各課から事業説明を受け調査を行った。

10日には、こうれい上屋付多目的広場建設状況や、感染防止のため、児童のいない時間帯に大山西児童クラブの視察を行った。

中山清掃センター解体工事の入札

Q指名業者の大半が辞退とは。なぜか。

A震災や労働者不足の影響のようである。

住民課

保健師の活動

Q新型コロナウイルスで活動が制限されないか。

A制限されている。接触が問題であり、電話対応にし、分散型の勤務体制をとっている。

福祉介護課

新型コロナウイルス感染対策

Q衛生用品の備蓄状況は。

A衛生用品購入費332万円のほとんどがマスク代である。本町は他町より備蓄が少ないことが分かった。

健康対策課

6月定例会

常任委員会の活動

総務 常任委員会

消防施設の補助金

Q各集落の消防ポンプ・消防器庫・ホースなどの補助率を変更するのか。

A現在の補助率は3/4以内であるが、1/2以内に変更する。制度改正から10年経過したので、自主防災組織への優遇措置を廃止する。

総務課

公有財産の払い下げ

Q町有地、管理地など有効利用の希望があればどうしているか。

A令和元年度、水路・道路・保安林など個人・民間が有効利用したいと望まれた支障のない土地について、5件を払い下げた。

財務課

公金運用

Q基金など公金の安全かつ効率的運用は。

A一定のルールを定め、安全な債券などで運用し、ルールに沿って売却するなどし、適正な管理および有利な資金運用をはかっている。

会計課

旧奈和地内の土砂崩れ現場



集中豪雨による土砂崩れ

6月8,10,12日の3日間、所管する各課から、補正予算や特徴的な案件につき説明を受けた。

現地視察では旧奈和地内の土砂崩れ現場、こうれい上屋付多目的広場や、リノベーション補助金を活用し移転したアマゾンラテルナ(BIKAIの2階)を視察した。

税の猶予・減免

Q新型コロナウイルス対策の税制措置を知りたい。

A収入が大幅に減少し納付が困難と認められる場合、各税に徴収猶予・減免などの特例がある。税務課に相談を。

税務課

令和元年の所得の状況は

Q町民税が賦課されたが、昨年の町民の所得状況は。

A前年に比べ農業所得・不動産所得・営業所得・給与所得が減少し、年金所得は増加した。町民税の調定額は約600万円の減少だった。

税務課

コロナ対処者の手当

Q新型コロナウイルス感染者に対処した職員の手当は。

A患者などに接する職員などに支給される。日額3~4000円で特殊勤務手当の条例変更が必要である。

総務課

あなたの声を町政に

12人が町長・教育長・選挙管理委員会委員長に一般質問を行いました。

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

コロナ対策で今議会は、60分間の制限時間を40分間としました。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議上での傍聴をお待ちしています。

一般質問席

| ページ | 質問事項 | 質問議員 |
|-----|---|--------|
| 14 | 1. 「庁内5S(整理、清掃、整頓、清潔、躰)活動」で職場環境と町民サービスの向上を 2. 大山町職員の「スタッフプライド(職員の誇り)」という概念はあるか | 西山 富三郎 |
| 15 | 1. 長期欠席児童生徒の支援拡充を | 池田 幸恵 |
| | 1. 地域防災について | 森本 貴之 |
| 16 | 1. 人権問題への取り組みは 2. これからの観光戦略は | 吉原 美智恵 |
| 17 | 1. 大山町の危機管理について 2. 奨学金返還助成制度について | 門脇 輝明 |
| 18 | 1. 新型コロナウイルス対策、地方地域の実情(実態)把握と今後の対策について問う | 大杖 正彦 |
| | 1. 防火水槽の撤去について | 加藤 紀之 |
| 19 | 1. これからの産業振興について 2. 町立図書館の活用について | 近藤 大介 |
| 20 | 1. 新型コロナウイルスの感染症対応がもたらす、町行政の変革は 2. 新型コロナウイルス感染症対応がもたらす、学校教育の変革は | 野口 昌作 |
| 21 | 1. コロナ対策の拡充で暮らしと生業を守る 2. 今こそリフォーム助成制度の復活を | 大森 正治 |
| 22 | 1. 農耕車限定大型特殊免許について 2. 引きこもり対策について 3. 特別定額給付金について | 大原 広巳 |
| 23 | 1. 新型コロナウイルス対策は | 米本 隆記 |

議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます

経済建設 常任委員会

グリーン・ラン・フェス

Qどのようなイベントか。

A夏の大山スキー場ゲレンデを走るランニングイベントで、コロナ対策に配慮し行ってもらう。

観光課

人・農地プラン

Q実質化に向けた農業委員会の取り組みは。

A農林水産課と連携しながら7月に説明会を行う。

農業委員会

地籍調査

Q議会で昨年議決した地籍調査の早期完了を求める決議について、取り組み状況は。

A内部で協議を進め、予算確保の要望を行っている。

地籍調査課

大山旅館組合の皆さんと意見交換



コロナ禍を生き抜く

6月8,9,10,11日の4日間、所管する各課の事務事業、コロナ対策の対応状況について説明を受け調査を行った。

10日はコロナ禍で大きな打撃を受けている大山旅館組合と意見交換を行い、厳しい経営の現状や今後の活性化策について話し合った。

大型特殊免許に補助

Q対象者は。

A農作業に必要な大型特殊免許、けん引免許を取得する町内の農業者に補助を行う。上限は3万円。



道交法を守って安全運転

農林水産課

町営住宅

Q定住対策として、新たに町営住宅を建設する計画はないか。

A市場調査を行い、民間活力を生かして建設する事業を企画課で検討している。

建設課



5Sで町民サービスの向上を

町長 労働安全衛生法にもとづいている



5Sを守ろう

〔西山〕整理、清掃、整頓、清潔、躰を5Sと表現している。職場の改善、業務の効率化、コスト削減、町民サービスの向上をはかっているか。

〔町長〕労働安全衛生法に規定されている。事故防止のための整理整頓にもとづいて行っている。

〔教育長〕5S活動をより成果が出る活動にするため知恵と工夫を出し合い、評価し改善していくことが大切だと思っている。

〔西山〕フロアの見えら化をはかっているか。

〔教育長〕教育委員会では、室ごとに定例会を持ちながら、お互いの仕事の見えら化をはかっている。

〔西山〕役場は公文書の倉庫である。公文書は町民の財産である。情報公開と公文書管理は民主主義の根幹を支える両輪だと言える。

〔町長〕町民の皆さんにとって使い勝手の良い対応を心がけている。

職員の誇りという概念は 公平・公正かを 確認し進める



住民に優しく玄関に車椅子

〔西山〕自覚と責任感、愛着心をどう研さんしているのか。

〔町長〕全体の奉仕者として正しいか、公平・公正、法にのっとっているかを確認しながら進めている。

〔西山〕人口減少社会で高まる町の存在感は。

〔町長〕大山町は、山海の恩恵、近隣市町村へのアクセスの良さ、子育て面での充実など、人間らしい幸せを感じられる条件がそろっていると感じている。

〔西山〕町民の町民による町民のための町政の共有は。

〔町長〕地域自主組織が町内10の旧小学校区に立ち上がっている。それぞれの地域の実情に応じた活動を自分たちで進めていると思う。

〔西山〕現場主義で特筆される実例は。

〔町長〕庁舎内を移動する時には、職員に積極的に声をかける。日々の職務などで感じたことを職員に発信する。広報だいでん余白に書かせて」などで発信している。

フリースクール通所 費用の助成を

教育長 前向きに考える



鳥取県不登校児童生徒支援事業費補助金の制定
県内の義務教育段階にある児童生徒が、学校以外の施設に通う場合の経費に対する支援を行うため、令和2年度に制定しました。市町は4月から始まっていた事業

〔池田〕町内の長期欠席児童が、「寺子屋」以外へ通う民間教育施設フリースクールに対する考えは。

〔教育長〕自分に合った環境を見つけて、新たな一歩を踏み出す場所としての存在は年々大きくなっている。

〔池田〕フリースクールとの連携は。

〔教育長〕情報共有は随時行っている。

〔池田〕義務教育期間のフリースクール通所費用を助成する考えは。

〔教育長〕県の事業を活用しながら前向きに考えていく。

〔池田〕県の事業には所得制限があり、助成対象外の世帯ができる。町独自の施策を取り入れ通所費用無償化の考えは。

〔町長〕私立中学や高校などに通う生徒との公平性に問題がある。

〔池田〕それへの助成制度は県にすでにある。長期欠席児童生徒同様保護者も日々悩み、先の見えない状況である。少しでも経済的負担なく通える場を選択できる環境が必要では。

〔町長〕引き続き考えたい。

遅れている防災対策は

町長 家屋の耐震化と 支え愛マップ作りだ



防災意識を高める地域活動を

〔森本〕防災監採用について大切なものは何だと考えるか。

〔町長〕非常時の対応や助言が大切だ。行政の備え、地域の備え、そこを促進していくのが防災監の役割だ。早く防災監が採用できるよう、鋭意努力する。

〔森本〕防災における地域力とは。

〔教育長〕自分たちの生命・財産を自身で守る気持ちや団結力だと考える。

防災教育は、年2回以上の避難訓練や災害

〔森本〕支え愛マップ作りをどう進めるか。

〔町長〕社会福祉協会などと協力する。

〔森本〕防災監採用に強いまちづくりの学習など、意識の向上に努めている。

〔森本〕本町の遅れている防災対策は。

〔町長〕家屋の耐震化、支え愛マップ作りが遅れている。

〔森本〕家屋の耐震化をどう進めるか。

〔町長〕耐震基準を満たさないものについて、県あるいは町の補助金を使い耐震化を進める。



吉原 美智恵 議員

コロナ禍での 人権問題の取り組みは

町長 状況をみながら推進する



人権問題の中心的役割を担っています

〔吉原〕今、新型コロナウイルス感染症への嫌がらせ、医療従事者への偏見など、さまざまな差別や不正が噴出しており、人権問題への取り組みも重要ではないか。また、学校現場での人権学習の取り組みは。

〔町長〕本町で長年取り組んできた小地域懇談会などで培った人権意識が発揮されることを期待している。被害者に対する相談窓口も設けている。

〔教育長〕新聞やニュース記事を取り上げ、子どもたちとともに考える取り組みを行っている。

〔吉原〕今の状況は、ハンセン病に対する差別とよく似ている。原始時代には部落差別もなかったはずで、人の嫌がる仕事や、特別な能力を持った人達が社会と分断され、差別が生まれた。私たち日本人も外国では差別される事例もある。今こそ、自分の問題として、積極的に人権啓発すべきでは。

〔町長〕状況をみながら推進する。

〔吉原〕本町の観光はコロナ禍で特に大きな影響を受けている。観光は裾野の広い産業で、農林水産業や商業の活性化、町民の雇用にも影響が大きい。大きな行事の中止が相次ぐなか、観光課は大山観光局と知恵を出し合い、町内の地産地消を踏まえながらの観光戦略が必要ではないか。

〔町長〕本町は、いろいろな産業が大山の恵みを受けており、魅力ある施設運営や体験型商品の充実をはかり、イベントのみに頼らない取り組みを進めていく。



後醍醐天皇お腰かけの岩

これからの観光戦略は 体験ツアーの 充実をはかる

〔吉原〕町民対象の宿泊無料の取り組みが九月末までとして始まるようだが、一緒に考えている体験ツアーも大事だ。

町内には、たくさん文化財もあり、昼の食事の店も充実しているが、あらためて町民が我が町を知り、町内にお金を落とす良い機会になると思う。プレミアム商品券を発行し、消費をきっかけにしてはどうか。

〔町長〕検討している。

要配慮者への支援は

町長 必要に応じ資材も配布する



門脇 輝明 議員



避難所の備えは大丈夫か

〔門脇〕「新型インフルエンザ対策等行動計画」の要配慮者数は。

〔町長〕約200人だ。

〔門脇〕対象者に必要な資器材の備蓄数、生活必需品などの確保や配分、配布の具体的手続きは。

〔町長〕備蓄は医療機関などの感染対策用マスク1万9500枚ほかゴム手袋、防護服などだ。必要に応じ要配慮者へも配布する。生活必需品などは県などと連携して確保し、必要に応じて支援する。

〔門脇〕町民との情報共有は。

〔町長〕対策会議、対策本部を立ち上げ行動計画にもとづき感染症対策を行い、町報、防災無線などで情報共有をはかった。

〔門脇〕避難所のコロナ対応の準備は。

〔町長〕今回は保健福祉センターなやかやま、同だいせんは使用しない。中山、大山公民館福祉センターなわに開設の予定だ。基本は距離を置くこと。受け付けのパーテーションは考えるが、避難所全体には難しい。

奨学金返還助成の 施行時期は

町長 制度は今年度中に
まとめたい

この制度を創設することで、子どもたちの未来の選択肢を増やすことにつながると考えている。

〔門脇〕問題は時期だ。令和2年度中に何とかしたいという決意は変わりないか。

〔町長〕具体的にいつ制度をスタートさせるかは不確定だが、制度は今年度中にまとめた。



町の未来を担う青年に応援を

〔門脇〕コロナ不況ともいわれ、雇用情勢の厳しいなか、就職をめざす青年や、家族の不安は察するに余りある。この制度は大山町を拠点に生活を考える青年や家族、受け入れる地域産業にとって、将来への希望の一灯だ。できるだけ早く実施すべきだが、制度設計の現状と町長の決意は。

〔町長〕町内企業の雇用確保にもつながる制度を検討している。経済動向をふまえ、町内企業の意向も確認しながら進めている。

〔教育長〕奨学金制度は町長部局が担当している。



大杖 正彦 議員

町独自の支援計画は

町長 新生児に特別給付金を検討する

〔大杖〕緊急事態宣言の影響を受けた地域住民に、町の独自策で支援することが自治体としての責務と考える。町独自の支援計画はあるか。

〔町長〕本町では特別定額給付金の基準日4月27日以降に生まれた子どもを対象とした「基準日後出生児への特別給付金」を検討中である。

〔教育長〕感染防止対策により社会経済が大きく変化し、児童生徒の家庭に及ぼす影響を懸念する。関係機関と連携を

強化し現状把握に努め、必要に応じて就学援助費などの支援につなげたい。

〔大杖〕自主組織では、コロナ問題で身動きが取れず困っている本町出身の学生さんを元気づけるために何か支援できないか、議論している。

町が協力する考えは、

〔町長〕地域自主組織の取り組みに協力できるところは協力したい。国、大学別に支援もあり、町としては地元の特産品を送るなど現状を把握し進めたい。



生徒たちには学校が一番



加藤 紀之 議員

防火水槽の撤去に集落合意は必要か

町長 集落の意見を聞き撤去を検討する

〔加藤〕購入した土地に設置されている防火水槽を撤去してほしいと話が進まない、との相談を受けた。その土地には、購入前から防火水槽が設置されており、知らずに購入された。町に相談したが、撤去はむずかしいと言われ困っているという内容だ。

このようなケースでは、集落の合意がないと撤去できないのか。

〔町長〕公設の防火水槽は集落からの要望で設置し、一部費用負担してもらっている。火災がいつ起こるか分からないので、集落と土地所有者の意見を聞き撤去し、必要であれば新設をしたい。

〔加藤〕土地の前所有者との間に土地の使用貸借契約は結ばれていないが、新たな所有者との間ではどうか。

〔町長〕現在の所有者と使用貸借契約は結んでいない。地域の皆さんや所有者の意向に寄り添った対応はしていきたい。



防火水槽の標識(イメージ写真)

商工業の経営革新に支援は

町長 商工会と連携していく

〔近藤〕新型コロナウイルスの影響により、経済環境が大きく変化している。変化に適切に対応した産業振興策が必要である。企業誘致のため、新たに工業団地を整備する考えは。

〔町長〕現在、事業者に対し、すぐに紹介できる工業用地がない状況である。新たな工業団地の整備は、首都圏などから地方への進出動向などを見ながら計画を立てる必要があると考える。

〔近藤〕町内事業者の経営革新を支援していくための施策は。

〔町長〕販路拡大支援補助金など活用してほしい。商工会とも連携していく。

〔近藤〕地域産業を振興していくためにマンパワーの拡充が不可欠である。人材確保に必要な移住定住施策をどう考えているか。

〔町長〕第2期総合戦略に空き家の活用を上げていく。移住や定住につながるような取り組みの推進に、関心を持って情報収集に当たりたい。



町内に新たな工業団地はない

〔近藤〕図書館サポートの制度を導入し、本の修理や書架の整理、図書館主催事業への参画など、住民ボランティアに図書館運営にかかわってもらっている自治体がある。図書館の利活用を推進するため、本町でも図書館サポーターを募ってはどうか。

〔教育長〕今後の図書館運営に必要な制度と考えている。今年度中に準備を進め、来年度にはサポーター募集をして運用を開始したい。

〔近藤〕図書館の魅力を高めるため、喫茶スペースの確保や、キッズコーナーの充実も必須ではないか。

町民が図書館に行きたくなるような空間づくりの考えは。

〔教育長〕全国的に図書館の魅力を高める取り組みがさまざまに行われている。現施設でスペースを新たに設けることはむずかしいが、工夫してできる範囲で取り組みたい。



なかやま温泉となりの町立図書館

図書館サポーター 制度の導入は 来年度に運用を開始する



野口 昌作 議員

テレビ会議など情報化は

町長 住民の生活向上に大切である



デジタル化で仕事改革

【野口昌】新型コロナ対策がもたらした仕事改革で、デジタル化の進展は国も宣言している。本町の計画は。

【町長】シンククライアントシステム環境の整備は、行政サービスの安定供給をめざすもので、感染症のまん延時などには職員が在宅勤務を行い業務の停滞を最小限に抑える。

【野口昌】テレビ会議システムの導入は。

【町長】3密を回避し感染症予防や大規模災害時に、本庁支所の拠点間で情報共有に役立つ。最近県でも参加しやすいことから、テレビ会議が開かれるようになった。

【野口昌】情報化社会に向けた行政の構想は。

【町長】住民が情報や生活がより便利になるよう取り組む。

学校での情報通信の ねらいは 未来社会に 対応できる子どもを

教育長

【野口昌】GIGAスクール構想の取り組みは。

【教育長】構想は人工知能AIの急速な進化にともない、未来の新しい社会に対応できる子どもたちの育成をねらったもの。文科省は数年かけて取り組むと表明していたが、非常に短期間での導入となった。

【野口昌】導入の問題点とタブレットの大きさは。

【教育長】問題点として1人1台のICT機器の取り扱い、教職員の早急な研修、持ち帰って家庭で学習する場合の通信環境の問題



学習に使いやすいタブレット(手前)

などがある。タブレットの大きさは今のノートパソコンより薄くて軽く丈夫である。

新型コロナ対策の拡充を

町長 学生への支援は必要に応じて



役場窓口のコロナ対策

【大森】新型コロナ感染症防止のための自粛要請による影響が宿泊業、飲食業、農水産業、学校教育などに出ている。町民の暮らしと仕事を守るため、自粛に対する国の補償の不十分さを補う対策やその継続が必要である。

1人10万円の特別定額給付金の未申請者への対応は。

【町長】再度の案内文書や防災無線などで周知する。また、訪問して個別対応もする。

【大森】休校が小中学生に与えた影響と回復するための手立ては。

【教育長】学習の遅れがあるが、夏休みの短縮や放課後学習などで取り戻す。

【大森】就学援助の利用者への支援は。

【教育長】学校給食費相当分を7月に支給する。

就学援助の申請は年度中途でも受け付ける。

【大森】困窮している町内出身の学生への支援は。

【町長】国の支援策がある。町としても必要に応じて支援する。

リフォーム助成制度の 復活を

町長 新たな制度を
検討している

【大森】不況下での消費税10%の強行と新型コロナ危機で、経済は悪化の一途である。事業所の倒産や廃業を防止するためにコロナ対策が進行中である。これに加え、リフォーム助成制度を復活して地域経済の活性化にもつなげたい。

リフォームの対象は住宅だけでなく店舗も加え、住宅・店舗の環境整備、町内業者・町内経済の活性化をはかったらどうか。

【町長】地域経済の活性化が必要と考える。今、コロナ対策の一環として、商工振興に向けた買物などができ

【町長】以前のようない。お買物券の事業によって、コロナ対策が十分行き届いてない小規模な建築業者にも支援がいくようにしたい。



リフォーム助成で地域経済の活性化を



大原 広巳 議員

大型農耕車の公道走行に支援を

町長 補助事業などで対応する

〔大原〕農耕車限定免許が必要となったが、対象と取得方法は、
 〔町長〕トラクターと農作業機の全長4.7m、幅1.7m、高さ2.0mを超える農耕車で公道を走行する場合には必要である。
 自動車学校で10万12万円程度、運転免許試験場で7000円程度費用が必要で、いずれも限定免許ではない。限定免許は農業大学校でのみの取得となる。
 〔大原〕予約制で、取得には時間がかかる見通しだが、町での対応は。地域で集団取得講習会ができないか。
 〔町長〕補助事業として、免許取得のみが5000円、講習を受けて取得が最大3万円としている。対象者の条件は特になく、本年4月26日以降に取得された人である。県に支援の要望を検討したい。

ひきこもり対策は 充実させていく

教育長

充実させていく



賑やかな学校に戻るために

〔大原〕新型コロナウイルス感染症で、引きこもりの相談業務に影響はないか。
 〔町長〕保健師の個別相談や、臨床心理士による心の健康相談など、感染対策を講じた上で、予定どおり実施している。
 〔大原〕新学期早々に、小中学校が閉校となったが、新入生などに不登校など、影響が出ていないか。
 〔町長〕現在、感染症に関連したいじめ、虐待などの報告はないが、必要に応じて、指導主事やスクールソーシャルワーカーを派遣する。

プレミアム付き商品券の検討を

町長 商品券を一律に配布する

〔大原〕感染症対策が続く、地域経済が停滞している。特別定額給付金16億円を活用して、プレミアム付き商品券の発行を考えてはどうか。また、時期が遅くなっていないか。
 〔町長〕プレミアム付き商品券は、世帯による収入の差で、格差が生じる。今回は、町民に一律に地域で使える商品券を配布し、経済活性化を促す。時期については、感染症で外出自粛の影響もあり、今回となった。今後、できるだけ早く事業を推進したい。



商品券で飲食店を支援

町民の生活支援は

町長 幅広く行き渡るよう考える



米本 隆記 議員

〔米本〕新型コロナウイルスは住民生活に多大な影響を与えている。声なき弱者は切り捨てか。特に第一次産業や高齢者はどう支援するのか。
 〔町長〕全産業ごとに支援するのはむずかしい。大枠で支援をし、足りない場合には追加の策を幅広く行き渡るようにする。
 高齢の独居者には商品券の上乗せを考えている。
 〔米本〕本町における災害時の避難場所とその対策は。
 〔町長〕避難場所の数は関係部署と協議をし、決める。
 〔米本〕新型コロナウイルス感染者が発生した時は。
 〔町長〕情報提供をし、感染予防の啓発や電話相談に対応する。
 〔米本〕学校の教育活動の進め方は。
 〔教育長〕今年度中に必ず終わるよう、時間を無駄にしないように指示している。
 〔米本〕選挙があった場合、選挙関連事項の進め方は。
 〔選挙管理委員会委員長〕密にならないように期日前投票所を増設し利用を促す。



作物を作っても...

緊急陳情

5月1日臨時会で大山町商工会から出された新型コロナ対策の陳情は全会一致で可決した。

陳情(抜粋)

大山の宿泊業においては毎月の経費も大きく、今年の雪不足に加え、5月の連休においても休業を余儀なくされ、瀕死の状態に追い込まれています。地域経済を支えている事業者の存続は町の発展に欠く事が出来ません。事業の継続を下支えし、再起の糧としていただきたく、事業全般に広く使える給付金の支給を要望します。



1. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた大山町内の事業者に対して、1事業所10万円給付。
2. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた大山における宿泊業を営む事業者に対して1事業所100万円給付。
3. 「持続化給付金」等の補助金申請支援に商工会という名前が出ており、現在の事務にさらにということになれば、圧倒的にマンパワーが足りません。人的支援をお願いします。

4月臨時会

小規模保育所の新設で賛否

4月23日の臨時会で、新たな小規模保育所の整備費用を含む補正予算など、7議案を可決しました。町役場大山支所の南側に定員19人の小規模保育所（令和3年春開所見込み）を建設することになります。

大山きやらぼく保育園では定員を超える児童を受け入れており、なかでも3歳未満児クラスの過密が指摘されてきました。一方、このような状態が長く続くわけではないという慎重な意見もあり、新たな保育所の整備について議論が分かれました。

近年の入所数と出生数の推移

【池田議員】近年、きやらぼく保育園に入所した児童数は未満児で何人か。また、出生数はどうか。

【幼児学校教育課長】平成30年度が77人、令和元年度が79人、令和2年度が77人となっています。出生数は、平成30年度が80人、令和元年度が81人である。

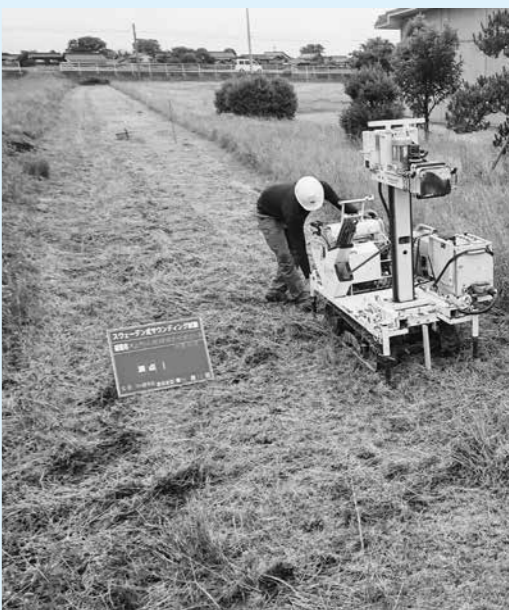
入所見込みのピークと運営

【加藤議員】資料の推計では、入所見込み数は4年後には町全体で100人も減るよ。また、運営は町直営か、外部委託か。

【町長】人口減少対策を進めており、推計通りにはならない。運営は、財政効率も考えながら協議をしていく。

現場や保護者の声

【吉原議員】現場で働く保育士や保護者からの声が届いていない。質の確保をむずかしくしている。



大山支所南側の建設予定地

質疑

定員と校区外からの入所

【野口俊議員】きやらぼく保育園の3歳未満児の定員は60人で、令和2年度は現在の入所数は何人か。また、校区外からの入所は何人か。

【幼児学校教育課長】未満児の定員は60人で、令和2年度は77人が入所予定である。校区外は、きやらぼく保育園全体で18人となる。

目的外使用は可能になるか

【西尾議員】将来、児童数が減って小規模保育所の必要性がなくなつた時に、目的外に使用できるようになるか。

【町長】国庫補助は、10年経てば目的外に使用しても返還の必要がなくなりつつある。

保育所費の推移

【近藤議員】令和6年度の保育所費と今年度の保育所費と比べて、それぞれいくらか。また、大山西小学校の出生数は何人か。

【幼児学校教育課長】総額4億7000万円で、令和6年度は6億1000万円の見込みである。令和元年度の西小学校区での出生数は24人である。

転入希望者の声

【森本議員】人口減少対策を推進するうえで、転入希望者の望む保育サービスを提供する。というが、転入希望者のニーズはどうだったか。

【幼児学校教育課長】きやらぼく保育園の状況から推測すると、この地区は通勤に便利で多くの需要がある。と思っている。

将来の撤去費用

【門脇議員】将来、撤去する際にも費用はかかる。どのくらいかかるのか。

【幼児学校教育課長】現段階では撤去の想定がなく、費用の積算はしていない。



きやらぼく保育園の未満児クラス

討論

【反対…野口俊議員】3町合併の経緯のなかで保育所は削減・統廃合し、拠点保育所の定員規模を将来を見越して設計してきた。きやらぼく保育園の定員は180人で最大216人まで受け入れ可能だが、今年度は198人の入所だ。町内全体の入所希望者数は、4年後には100人も減る推計となっている。また、指定管理での運営にも賛成できない。

【賛成…門脇議員】子どもたちに対する教育保育というのは、人生の基礎となる部分で、いわばその子らの将来への投資だ。投資という負担が将来のツケとなつても、子どもたちのため、現状を改善する必要がある。

【反対…加藤議員】保護者アンケートでも明らかだが、保護者が町の保育に望んでいるのは、保育時間の延長や病児・病後児保育で、保育園の狭さなどではない。質疑で、専有面積がどう変わるかや財政的なコミュニケーションを聞いたが、明確に答弁はなかった。皆さんの計画と思わざるをえない。

【賛成…西山議員】子どもたちに最善の環境を整えることは、行政の使命だ。

人口減少対策になり、働きたい保護者のニーズにも合致する。

【反対…池田議員】設計図を見ると死角があるとか、出産する女性の対象年齢であるとか、提示された資料には疑問が残る。移住者が増え続けるわけでもないなか、小規模保育所が必要なのか、また、子どもたちに将来の負担を強いることになるのではないか。

【賛成…野口昌議員】米子市へ通勤する保護者が多く、大山インターが近いこの地区の保育所は充実させる必要がある。

【賛成…西尾議員】国からの補助がある今だからこそ、保育所を整備し転入者の増加に備えておくべきだ。

【賛成…大森議員】将来的に無駄な施設になるかもしれない懸念は、転用が10年後には可能だということだけで払拭された。過密状態を解消し、質の高い保育を保证すべきと考える。

【賛成…米本議員】運営費も国の補助対象で、きやらぼく保育園の運営費と差し引きでは町負担が減る。

5月臨時会

新型コロナ対策予算を続々可決

5月1日、14日、29日に臨時会を開き、新型コロナウィルス感染症にともなう関連予算などを可決しました。

1日の臨時会の主な事業は、国が国民1人あたり10万円を支給する特別定額給付金の実施費用です。また、商工会からの新型コロナウィルス感染拡大に対する緊急支援の陳情を全会一致で採択しました。(関連23ページ)

14日の臨時会では、1日の陳情を受けた支援策として、新型コロナウィルス感染症による自粛などで大きな影響を被った宿泊事業者向けの補助、国の持続化給付金の対象にならない減収割合の低い事業者向けの補助などを可決しました。

29日の臨時会の主な事業は、町内の宿泊施設を利用したモニターツアー造成、事業者が新型コロナウィルス感染予防や感染拡大防止に要する経費に対する補助、納入先の休業などにより影響がある牛肉・猪肉・水産資源を学校給食などで活用する支援策などです。

質疑

特別定額給付金

給付の日程

【森本議員】全国民に10万円ずつが配られる特別定額給付金だが、本町の給付の日程・計画はどうか。

【住民課長】申請書の発送が5月11日で、翌日から受け付けを開始する。給付は22日から予定している。

施設などの子どもへの配慮

【大杖議員】児童養護施設などで暮らす子どもへの配慮はどうか。里親を世帯主として申請書が届くようになっている。

町内での消費喚起

【加藤議員】給付金を地域で消費してもらう工夫が必要ではないか。地域で消費されれば経済効果は大きい。町内の消費を促したい。

事業者の経営継続を支援

支援の対象

【西山議員】支援対象は商工会の非会員も想定しているか。見込んでいる。

支援額

【岡田議員】国の持続化給付金の対象外となる事業者への支援策としては、少額過ぎないか。

今後の支援策

【門脇議員】商工事業者に限らず、今後も臨時交付金の範囲内で新たな支援策を検討していく予定か。

モニターツアーで宿泊施設を支援

町民に限定する意図

【大森議員】町内施設を利用したツアー造成、成事業だが、町民に限定しなければいけないのか。

無料にする理由

【吉原議員】無料で町民にツアーを利用してもらいう理由・根拠は、観光課長より多くの町民に利用してもらい、アンケートなどにも協力を願いたい。



誘客につなげ観光客を取り戻したい

大山観光局からの提案が

【西尾議員】ツアー造成事業は、大山観光局から提案され、協賛から提案があったか。議したうえで事業化している。

十分なコロナ対策予算か

【近藤議員】町民向けのコロナ対策予算は十分か。また、今後の方針はどうか。町民の経済活動の回復に努める。

農業への影響

【米本議員】農業関係の支援策が少ない。JAから意見は聞いたようだが、市場に直接出荷している農家の声をどう吸い上げるのか。

【農林水産課長】JAからは影響はほとんどないと聞いている。しかし、果樹などの高級食材では影響が懸念される。今後、検討したい。

各種支援策の広報

【池田議員】5月14日に議決した支援策が事業者には伝わっていないか、どのように知らせていくのか。

テレビ会議

【野口昌議員】テレビ会議システムを構築するようだが、どのような利用を想定しているか。



果樹への影響が懸念される

特集 日常を一変させた コロナ禍

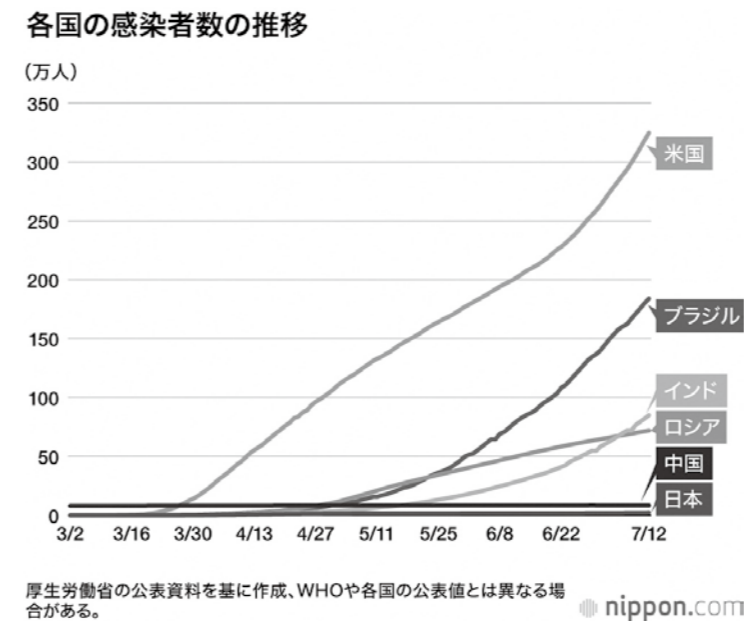
～町民の暮らしは! 町の対応は!～

業などさまざまな業種、業者に打撃を与え、雇用や暮らしに影響が及んだ。それは小康状態にある現在も続いている。自粛や休業の要請によって大幅減収や生活苦を強いられることになった住民に対して、国・県・町から経済支援や生活支援が行われている。コロナ危機の経過、感染拡大の防止、行政の支援を振り返り、今後のことについても考察した。

中国の武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症は、またたくまに世界へ拡大し、パンデミック(世界的流行)の状況になった。日本では1月に初の感染者が発生した。それ以来徐々に増え続け、緊急事態宣言が発令されてからは、全国で自粛要請によって経済・社会活動が停止状態となった。そのため、町内でも各種イベントなどの中止が相次ぎ、宿泊業・飲食業をはじめ農業・水産

新型コロナウイルス 感染状況

世界でまん延中の新型コロナウイルス感染症はどのよう拡大していったか。《主な国の感染者状況》日本の感染者数は、しばらく1〜2桁で推移していた。しかし、3月下旬から1000人を超え、4月11日には1日の感染者数が7000人超をピークに、4月は2000人以上の日に続いた。



感染拡大の防止策

4月に感染者数が急増したため、「緊急事態宣言」が16日には全国に発令拡大された。これによって、県をまたぐ移動や営業の自粛が強まっていた。また、音楽や演劇などの文化活動、スポーツ競技がことごとく中止となった。このような自粛が全国で行われたのは、感染を防ぐ有効な手段として、「3密」(密閉・



住民課の窓口

密集・密接)を避けることが強調されたためである。感染防止として、マスクの着用や手洗い、手の消毒、うがいの徹底も強調された。

―町内での対応―

◆役場◆ 役場窓口には、飛沫感染を防ぐため、アクリル板が設置された。不要不急なイベントや行事はしない。会議は、できるだけ短縮し、人との距離を2メートル空ける。公民館・図書館、社会体育施設は閉館する。大山の駐車場は閉鎖した。緊急事態が解除された5月中旬には緩和されていた。

今後はどうなる

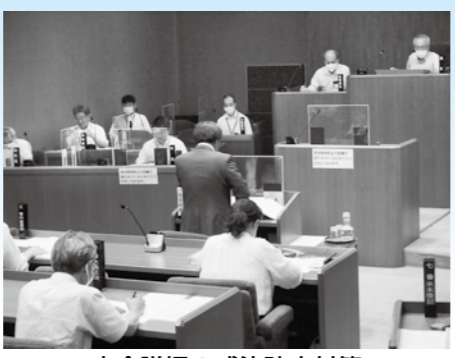
5月半ばから国内の1日の感染者数は減ってきており、鳥取県内では7月2日に新規感染者が1人出たが、4人とどまっている。しかし、7月になると首都圏で急増してきており、第2波への備えは十分におかねばならない。感染防止のために、「新しい生活様式」が厚労省から発表され、その一部は定着する可能性がある。オンライン授業やテレワークなど情報化社会への加速化、大都市から地方への移住の増加、食料自給率の本気の取り組み(第1次産業の重視)、気候変動・自然破壊の防止とかかわるごみの減量化の推進など、今後、社会の大きな変化が予想される。

コロナ被害への対策

感染拡大防止のための自粛要請によって、町内の宿泊業や飲食業をはじめ農業・水産業などに経済的損失が生じた。特に大山の旅館は宿泊客の大幅減により、前年比で90%以上の減収も珍しくない。町商工会や大山旅館組合からは、行政と議会に救済の要望書や陳情が提出された。議会では、こうした現状を直視して、担当課の説明や旅館組合との懇談で状況把握を行った。そして、執行部との「意見交換会」や一般質問で支援策の強化を質した。

◆学校◆ 首相の要請によって、町内の小中学校は3月2日から24日まで臨時休校とした。また、5月連休前の4日間も臨時休校の措置をとった。

◆飲食店・商店など◆ 「3密」を避けるためのテーブルの配置を変えた。レジに透明シールドを設置し、現金の手渡しをやめた。



本会議場の感染防止対策



コロナ禍の休日の大山寺参道

| 大山町主な支援策 | 内容 |
|----------------------|---|
| 事業継続支援交付金 | 今年3〜5月、1カ月の売上が前年同月比で20〜50%未満の減収があった事業者に対し、上限10万円給付。受付:5月〜来年1月29日 |
| 宿泊事業継続支援交付金 | 1〜5月、1カ月の売上が前年同月比で50%以上の減収があった宿泊業者に、国の持続化給付金の不足分を給付。上限10万〜100万円 |
| 1泊2日宿泊・体験無料モニターツアー | 大山町内の宿泊施設を無料で利用し、モニターとしてSNSなどで発信してもらう。町民限定。先着800人。期間7月4日〜9月30日。 |
| 飲食店など緊急支援補助金 | 持ち帰り、宅配などをとする業者への経費支援。上限5万円。受付期間:6月〜来年1月29日 |
| お食事券&リフォーム券および商品券の支給 | 全町民に「お食事・リフォーム券」5000円+「商品券」5000円合計1万円分を配布する。町内の協賛店で利用する。8月上旬に配布。 |
| 就労継続支援特別交付金 | 作業所の受注減で利用者の工賃が減少しているため、障がいサービス利用者の生活維持をはかる。工賃減少分の一部を定額支給。 |
| 花いっぱい応援事業 | 自粛要請で花の需要が減少。地域の花や観葉植物などを町で買い取り、需要の増加をはかる。保育所や学校などに配布する。 |
| 水産物流通回復支援事業 | 魚価の下落などによる収入減が深刻。漁業組合や組合員の活動支援を行う。 |
| 感染防止事業 | 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、不織布マスクを購入。備蓄とともに、必要に応じ医療機関や介護・福祉施設などに配布。 |
| 町税・保険料の納付猶予や減免の措置 | 2月からの大幅な収入減の世帯に対して、住民税・固定資産税・国保税などの納付が最長1年間猶予、また、減免される。介護保険料も減免される。 |

町長と意見交換会

新型コロナウイルス感染症拡大にともない、ウイルスとの共存社会が続くとも言われ終息のめども立っていない状態である。
もちろんのこと感染防止に全力を挙げる時ではあるが、町独自の支援の在り方についての議論が必要だと考え、5月14日に町執行部との意見交換会を実施した。

〔西山議員〕保育園児にもマスク着用をさせているか。保護者への町独自の休暇所得支援助成金は。

〔幼児学校教育課長〕3才以上児は、着用をお願いしている。
〔教育次長〕町独自の助成はない。

〔采本議員〕商工会に加入していない個人事業者への支援は。

〔町長〕国の持続化給付金、町独自支援策の事業継続給付金の対象となる。
申請の委託や代行の経費として町独自の、雇用体制整備補助金を設けた。

〔森本議員〕保育所の現状と、今後の学校体育施設や社会教育施設利用の方針は。

〔幼児学校教育課長〕出席は、6〜7割程度、感染対策を行いながら通常保育を行っている。
〔町長〕学校体育施設の一

般利用は中止している。社会教育施設は、町内住民に限り利用可能である。

〔西尾議員〕学習が遅れているが、対策は。
〔教育次長〕夏休みを1週間短くする予定だ。

〔野口昌議員〕回覧板が新型コロナウイルスの拡大にならない心配である。

〔町長〕情報伝達のやり方など工夫していただければと思う。

〔加藤議員〕テイクアウト取り組み事業者支援の状況は。

〔町長〕売り上げの助けになっっている感覚は受けていない。

〔大杖議員〕事業継続支援交付金が一律10万円交付にならないか。また、宿泊業支援事業の上限額も引き上げるべきと考える。

〔町長〕実際の減少幅に合わせた仕組みになるように考えている。宿泊業者への影響は今後も続くと考えられる。引き続き様子を見ながら必要な支援をしていく。

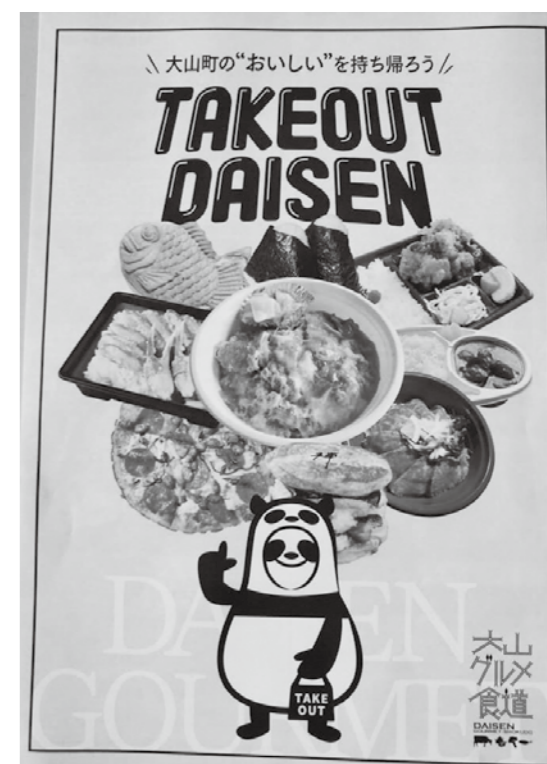
〔近藤議員〕オンライン授業の取り組みや方針は。

〔教育次長〕学習プリントをタブレット上で使える仕組みを考えている。また、県事業の学習支援ソフトの導入に向けて準備をしている。

〔吉原議員〕町独自施策の方が町民への支援が早い。経済循環の観点から早急に考えていただきたい。
〔町長〕時期を見極めながら迅速に対応したい。

〔池田議員〕特別定額給付金申請必要書類の身分証明書がない人の代わりの書類は。施設入所者や高齢者などのサポートは。

〔町長〕書類は柔軟に対応している。申請漏れがないように配慮してやっていきたい。



みんなで食べて支援

議会からのお知らせ

3月定例会以後のそのほかの議会の動きなどをお知らせします。

議会改革調査特別委員会報告 決定



平成30年9月議会で設置した議会改革調査特別委員会は、これまで21回の委員会を開き、議会機能向上に向け検討を重ねてきました。最終報告を議長に提出し調査を終了しました。

1.議員定数

議員定数は現状の16人とします。

2.議員報酬

報酬は現状を維持します。

3.常任委員会の構成

総務・教育民生・経済建設の3常任委員会、広報常任委員会の4委員会を継続します。

4.事務事業評価の実施

各常任委員会で所管する中から事業を数件抽出して、決算審査とあわせ議会が評価し、町長に提出して改善をうながします。

5.タブレットの導入

議会も情報化時代に対応します。令和2年度に町から貸与を受け、議案やデータの共有と、過去のデータ閲覧や確認がスムーズに行えるようになります。さらには新型コロナ禍に対処したリモート会議などへの活用も検討していきます。



3密を避けながらの会議

議会の新型コロナ対応

感染症に対応するため議会は次のことを実施しています。

- 3階出入り口にアルコール消毒を設置し来場者に消毒をうながしています。
- 議会中は窓を開け換気をしています。
- 議席を離し、密を避けています。



豊 哲也 (豊房)

| | |
|---|----|
| 生 | 涯 |
| 引 | で |
| っ | 12 |
| 越 | 回 |
| し | を |
| し | て |

3年前に大山町の旧大山町、豊房に引越してきました豊と申します。家族は妻ともつすぐ2歳になる娘と3人で暮らしています。

仕事をカメラマンをしていて、いつもはブライダルや商用の写真などを撮らせていただいています。大山は美味しいものがたくさんで、先日は大山町のふるさと納税用の写真を撮らせていただきました。海の幸から山の幸まで、他の地域では真似できないほどのフオリティの食材に

驚きました。大山は景色もとてもきれいで、本当に素晴らしいロケーションだと思います。

私は子供の時は山形、秋田、島根、学生時代に岡山、仕事に就いたのち、東京、大阪、京都など計12回ほど引越しましたが、大山町は暮らやすく、日本でも最高の場所ですね。家族とともに、とても幸せに過ごさせていただいています。



赤川 勲永 (樋口)

筋肉は大切

平成26年3月に退職して、早いもので7年目を迎えました。退職したから時間がたくさんあるから何でも好きなことができると思っていました。が、考えてみるとあまりできていません。

フは今でも続いています。ゴルフを始めたころは、ボールを追いかけて右に左によく走ったものでした。そのためか膝に水がたまり、歩くのにも支障がありました。2力所の整形外科に診てもらいましたが、まったく同じ処置で改善しません。近所の人から

スポーツドクターを紹介してやると言われ、すぐに受診しました。ドクターの診断は、「膝周りの筋肉をつけないと改善しない。」というものでした。早速筋トレを始め、3週間過ぎたころから膝の調子が良くなってきました。今では、1時間歩いて大丈夫です。

筋肉は体を支える大切なものです。これからも筋トレを続けて楽しく元気に暮らしたいと思っています。



都田 茂治 (上木料)

歌心と命名、
出発

名和カラオケフレンドが本年3月に解散しました。発表会を28回も催し、町民の皆様にも愛がって頂きました。心から感謝申し上げます。感謝の恩返しは継続することだと考え四月に「歌心」として出発いたしました。

支え愛、つながり愛、永遠の美男美女、百歳まで生きようと健康長寿が目標です。自然と共に、山・海・農の生業から歌が生まれています。先祖からの文化です。歌は心です。人口減少社会は町民みんなが国

難を共に乗り切ることが大切です。その一助となれば、幸福の至りであります。名和公民館サークルの会員となりました。保健福祉センターなわで、第1・第3土曜日午後7時から9時まで練習しています。老若男女を問わずお気軽にご参加いただけますようお願いいたします。

中山地区の風車

あとがき

今年には異常気象の暖冬と新型コロナウイルス感染症で始まりました。

100年に一度という未曾有のできごとと世界中が大混乱、本町でも小中学校の休校などで生徒のみならず、保護者も影響を受けています。

大きな影響は飲食業と観光客激減による宿泊業を直撃、それは1次産業の生産物需要減少にも及んでいます。

国は年間予算に匹敵する補正で国民生活を平常に保つべき支援策を相次いで打ち出しています。

私たちは国・自治体の支援を期待するだけでなく、自らコロナ感染予防に努め、お互いに力を合わせこの難局を乗り切らなくてはなりません。

大杖

【発行責任者】

議長 杉谷 洋一

【広報常任委員会】

- 委員長 大森 正治
- 副委員長 池田 幸恵
- 委員 西山富三郎
- 委員 岡田 聡
- 委員 西尾 寿博
- 委員 野口 昌作
- 委員 大杖 正彦
- 委員 加藤 紀之